

2025 度

ニチキッズ南横路保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月28（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年1月28（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの思いを受け止め、傾聴する、表情からくみとる事を心掛けた。園児の自主性を大事にした。
子どもの発達援助	子どもの最善の利益となるように、計画をしていくが、個々の発達に伴う修正をしていった。2歳児クラスにおいては、トイレトレーニングを行い、次の園に通う準備をした。
保護者に対する支援	朝夕の受け入れ・お迎え時間に、園長と職員が丁寧に対応するように、心がけた。園児の日中の様子をお伝えし、食事の写真を確認して頂き、一日の様子が分かるようにお話をした。
保育を支える組織的基盤	各種マニュアルがあるので、事故のないよう、研修によって職員全員に共有出来る。支部との細かいやりとりにより、日々の様子を会社で把握できるようになっている。

総評
<p>2025年度は、0歳児クラスの入園希望が沢山あった。1歳児クラスの枠を0歳児枠にシフトする事により、保護者ニーズに対応できた。11月から満定員となり、行事も賑やかに行う事が出来た。</p> <p>又、コロナ感染症の影響で、しばらく出来ていなかった給食会・保育参観を再開刷すことが出来、保護者さんに、日ごろの様子を見て頂けた。2026年度も開催をしたい。</p> <p>園の裏庭にある畑に、今年も沢山の野菜・果物・お米を作る事が出来、楽しい食育ができた。四季折々で、作物が出来る様子を観察し、給食やおやつで食べることにより、園児達の食事に対する意欲が向上してきた。今後も、楽しい行事を行い、選んで頂ける園にしていきたい。</p>